

## 指導計画例⑤

### 探究的なびわ湖学習のテーマ

「つながろう！びわ湖とわたし～そして未来へ～」

		主な学習内容	
		■：びわ湖学習	◆：船内生活
乗船前の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>■副読本「あおいびわ湖」から昔のびわ湖を知る</li> <li>■新聞記事の切り抜きから今のびわ湖を知る</li> <li>■学習課題マインドマップを作る               <ul style="list-style-type: none"> <li>・マインドマップに記事のリードを書き込み、学習課題を設定する。</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆フローティングスクールを知る</li> <li>◆「3つのあ」を知る</li> </ul>
	<p><b>目指す児童の姿 1</b></p> <p>今、びわ湖にどのようなトピックがあるのか新聞記事をもとに交流し、びわ湖への関心を持つ</p>		
乗船1日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>■南湖展望</li> <li>■多景島展望               <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物や自然の様子から信仰の対象として大切にされ、人々の生活との関わりについて考える。</li> </ul> </li> <li>■寄港地活動（長浜タウンウォークラリー）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な建造物や町の文化からびわ湖と人々の生活のつながりを見つける。</li> </ul> </li> <li>■採捕網設置見学               <ul style="list-style-type: none"> <li>・2日目の学習への期待感を高め、学習活動の目的を確認する</li> </ul> </li> <li>■「湖の子」の夕べ（学校紹介・PA）</li> <li>■マインドマップを交流し、トピックを共有する               <ul style="list-style-type: none"> <li>・マインドマップを使って全体でトピックを共有することで自分の学習課題とのつながりについて考える。</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆出港見学</li> <li>◆開校式・オリエンテーション</li> <li>◆避難訓練</li> <li>◆食育タイムⅠ・昼食／船内見学</li> <li>◆夕食・食育タイムⅡ／シャワー</li> <li>◆就寝準備</li> </ul>
	<p><b>目指す児童の姿 2</b></p> <p>びわ湖の水と生き物、人々のくらしは密接につながり、影響し合いながら存在していることを実感し、生態系のバランスを保つ大切さに気づきびわ湖の価値を実感する</p>		
乗船2日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>■白石展望               <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩肌の様子から400万年の歴史や自然の不思議さに気づく。</li> </ul> </li> <li>■沖島展望               <ul style="list-style-type: none"> <li>・島の歴史や文化からくらしのつながりについて学ぶ。</li> </ul> </li> <li>■びわ湖の水の透視度調べ               <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所によってにごりが違うことから、環境によって水のくらしへの利用のされ方と生態系が違うことに気づく。</li> <li>・昔と今の水質の変化を見比べ、くらしが水質や生態系に与える影響について考える。</li> </ul> </li> <li>■水のよごれの回復実験               <ul style="list-style-type: none"> <li>・水質が回復するには長い年月が必要なことを実感する。</li> </ul> </li> <li>■プランクトンの観察               <ul style="list-style-type: none"> <li>・にごりの主なものはプランクトンであることを知る。</li> <li>・なぜ淡水赤潮やアオコが発生したのかについて考える。</li> <li>・食物連鎖図などをもとに環境の多様性が生物の多様性につながることに気づく。</li> </ul> </li> <li>■湖底の観察               <ul style="list-style-type: none"> <li>・指標生物を観察し生物の有限性について考える。</li> </ul> </li> <li>■学習のまとめ               <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学習のまとめをマインドマップに記入</li> <li>・マインドマップの交流と分析をする。</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆朝のつどい</li> <li>◆朝食／活動準備</li> <li>◆出港見学</li> <li>◆昼食／荷物整理</li> <li>◆「湖の子」掃除</li> <li>◆閉校式</li> </ul>
	<p><b>目指す児童の姿 3</b></p> <p>びわ湖の生態系のバランスを保つためのくらしについて考え、自分にできることやこれからの生き方にいかすことを様々な方法で表現する</p>		
乗船後の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>■びわ湖の水と生き物、人々のくらしのつながりについてまとめる               <ul style="list-style-type: none"> <li>・トピックに関連し、生態系のバランスを保つくらしについて考え自分の生活を振り返る</li> </ul> </li> <li>■学習発表会               <ul style="list-style-type: none"> <li>・びわ湖につながる自分のくらしをよりよいものにしようとする視点で調べたことを様々な方法で表現する。</li> </ul> </li> <li>■ふり返り・自己評価・他者評価・相互評価を行う</li> </ul>		
	<p><b>目指す児童の姿 3</b></p> <p>びわ湖の生態系のバランスを保つためのくらしについて考え、自分にできることやこれからの生き方にいかすことを様々な方法で表現する</p>		